

平成29年度 イベント日程

※都合により日程や内容の一部が
変更になる場合があります。

野草園プレオープン 平成29年3月25日(土)、26日(日)

開園日 4月1日(土)

無料開放日……●みどりの日/5月4日(木) ●市制記念/7月2日(日)
●敬老の日(65歳以上無料)/9月18日(月)



◇ 展 示

- 野草園写真展(紅の蔵) …… 4月1日(土)～23日(日)
- 春の山野草展 …… 5月3日(水)～5日(金)
- エビネ展 …… 5月13日(土)～21日(日)
- 第23回写真コンテスト入賞作品展 …… 5月27日(土)～7月2日(日)
- 絶滅危惧植物パネル展 …… 7月15日(土)～8月20日(日)
- 東北南3県ポタニカルアート作品展 …… 9月3日(日)～24日(日)
- 第24回写真コンテスト入賞作品展 …… 10月14日(土)～11月23日(木)
- 野草園写真展(山形市役所) …… 平成30年3月12日(月)～16日(金)

◇ 観 察 会

- ガイドウォーキング
 - ①開園期間(4月～11月)の日曜日と祝日
 - ②無休期間(4月第3月曜日～6月第2月曜日)の土曜日、9月の土曜日
 - ③春・秋の野草園祭り期間
- バードウォッチング …… 4月15日(土)、11月11日(土)
- 健康ウォーキング講座 …… 4月29日(土)、9月9日(土)
- 四季観察会 …… 5月10日(水)、7月19日(水)、10月25日(水)、
平成30年2月中旬、平成30年3月上旬
- ホタル観察会 …… 6月23日(金)～25日(日)、6月30日(金)～7月2日(日)
- 星空を見る会 …… 8月12日(土)、10月21日(土)
- 植物案内ボランティア研修(全10回) …… 4月22日(土)、4月30日(日)、
5月27日(土)、6月10日(土)、6月24日(土)、
7月15日(土)、8月19日(土)、9月10日(日)、
9月23日(土)、10月28日(土)

◇ 体 験 教 室

- カブトムシの育て方教室 …… 4月16日(日)
- ミニ新幹線運行 …… 5月6日(土)、5月7日(日)、9月17日(日)、9月18日(月)
- 乗馬体験 …… 5月5日(金)、5月7日(日)、9月18日(月)
- エビネの育て方教室 …… 5月20日(土)
- 写真撮影会 …… 6月3日(土)
- 山野草の育て方教室 …… 6月13日(火)、8月29日(火)
- ラベンダースティック教室 …… 7月22日(土)、7月29日(土)
- 木工工作教室 …… 7月23日(日)、7月30日(日)、8月6日(日)
- 草木染め教室 …… 8月11日(金)
- ポタニカルアート体験講座 …… 9月9日(土)
- 木の実のオブジェ作り講座 …… 9月16日(土)
- プリザーブドフラワー教室 …… 9月30日(土)
- ハーブリース教室 …… 10月22日(日)
- ガーデニング教室 …… 11月18日(土)



◇ 博 物 館 実 習

- 博物館実習 …… 8月22日(火)～27日(日)

◇ コ ン テ ス ト

- 第24回野草園の魅力を探る写真コンテスト…募集期間:9月1日(金)～24日(日)

◇ そ の 他

- 開園記念花苗プレゼント …… 4月1日(土)
- 春の野草園祭り …… 5月3日(水)～7日(日)
- 餅振舞い …… 5月3日(水)、9月16日(土)
- 瀧山太鼓演奏 …… 5月4日(木)
- ウサギふれあいコーナー …… 5月5日(金)
- 工作コーナー …… 7月25日(火)～8月20日(日)
- 花苗プレゼント …… 8月11日(金)
- 秋の野草園祭り …… 9月16日(土)～18日(月)
- 風船プレゼント …… 9月16日(土)～18日(月)
- 焼き栗振舞い …… 9月17日(日)
- 焼き芋振舞い …… 10月14日(土)、15日(日)
- きのこ汁振舞い …… 10月28日(土)、29日(日)
- そり滑り …… 平成30年2月下旬

〈開園時間等〉

- ・開園時間/4月～5月 9:00～16:30
6月～8月 9:00～18:00
9月～11月 9:00～16:30

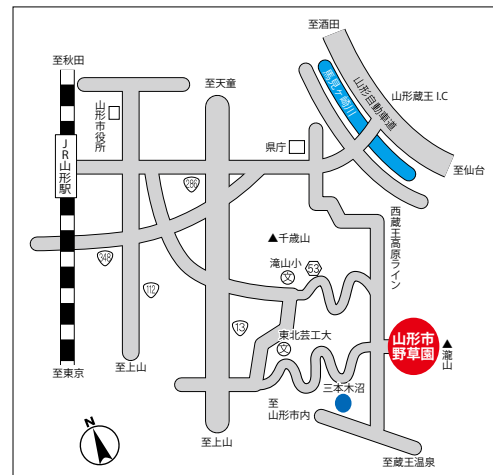
- ・休 園 日/毎週月曜日
(ただし、月曜日が祝日の場合はその翌平日)
(4月第3月曜日～6月第2月曜日まで無休)

- ・冬期休園/12月～3月
- ・入 園 料/大人:300円 高校生以下:無料

- ◆団体割引(20人以上の場合)
大人:240円 高校生以下:無料

〈交通案内〉

- ・JR山形駅より山形交通路線バス蔵王・野草園行き
(約30分)終点下車すぐ
- ・山形自動車道蔵王ICより蔵王高原ラインを
蔵王温泉方面へ(約15分)
- ・国道13号より、県道53号経由または
市道三本木線経由(約10分)



山形市

野草園だより

52号

平成29年3月発行



シンボルマーク
原画 阿部功雲氏

シラネアオイ

5月上旬～中旬

▲白花

多雪地の山地に生える多年草です。

日光の白根山に多くあり、花がタチアオイに似ていることから名付けられました。

1属1種の日本固有種(キンポウゲ科シラネアオイ属シラネアオイ)で、キンポウゲ科の中で最も早い時期に分岐した歴史の古い植物です。

通常は淡い紫色の花弁状のがく片を付けますが、園内では珍しい白花も見ることができます。

野草園だより

編集・発行/山形市野草園



52号/平成29年3月発行(年2回発行)

〒990-2406 山形市大字神尾832番地の3
TEL 023(634)4120・FAX 023(634)4121

野草園のホームページ
<http://www.yasouen.jp>

春から初夏に咲く花々



ミズバショウ

サトイモ科

4月中旬～5月上旬

野草園のシンボルマークにもなっている花です。平成5年の開園前から自生していました。湿原に約1万株が群生します。



ユウキシダレ

ヤナギ科

4月下旬～5月上旬

シダレヤナギとシロヤナギが自然交配した珍しい品種です。結城嘉美氏により山形県米沢市で発見されました。春に目立たない花を付けます。



トガクシショウマ

メギ科

4月下旬～5月上旬

長野県の戸隠山で発見された1属1種の日本固有種です(メギ科トガクシソウ属トガクシショウマ)。別名トガクシソウとも呼ばれます。



サクラソウ

サクラソウ科

5月中旬～下旬

桜に似た花を付けることから名付けられました。山形県内では野生のものは絶滅してしまいました。園内では白花も見られます。



ミツガシワ

ミツガシワ科

5月中旬～下旬

山地の沼や沢に生える水草です。氷河期の生き残りの植物と考えられています。よく見ると、花びらに白い縮れた毛が生えています。



カキツバタ

アヤメ科

5月下旬～6月中旬

湿地に群生するアヤメです。花びらに白色の条紋があるのが特徴です。



春の妖精

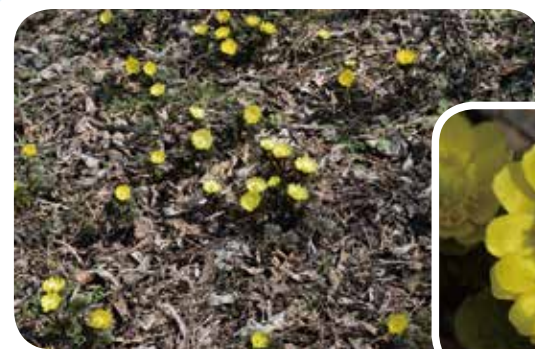
スプリング・エフェメラル

Spring Ephemeral

野草園内で特に数が増えている妖精たちをご紹介します。

雪解け後すぐに開花し、他の植物が茂る頃になるといつの間にか姿を消してしまう植物は、その儚さから一般に「春の妖精」または「スプリング・エフェメラル」と呼ばれています。※エフェメラル (ephemeral) は、「束の間の～」を意味する形容詞。

スプリング・エフェメラルは落葉広葉樹の林床に生育します。木々の葉がまだ開かない早春から春にかけて、日差しを浴びて光合成をします。翌年の養分を十分に蓄えと、初夏には茎も葉も枯れてしまいます。



フクジュソウ (キンポウゲ科)

3月下旬
～4月中旬

雪が解けると、土の中からいち早く咲き出します。福寿草や長寿草、元日草など、縁起の良い名前がたくさんあります。

パラボラアンテナのような形の花が熱を集めるつくりになっています。



カタクリ (ユリ科)

4月中旬
～下旬

紅紫色の花びらが上に大きくそり返るのが特長です。

昔は地下茎から抽出したデンプンを片栗粉としました。

種子から開花まで7年かかるそうです。



キクザキイチゲ (キンポウゲ科)

4月中旬
～下旬

落葉をかき分けるように花を咲かせます。アズマイチゲよりも葉に切込みが多く、キクに似ていることから名付けられました。

花色は薄紫色や白色です。曇天になると花を閉じてしまいます。

※他にもアズマイチゲ、セツブンソウ、ニリンソウ、キバナノアマナ、オトメエンゴサクなどがあります。

インフォメーション

『野草園プレオープン』 のお知らせ

野草園の開園日は毎年4月1日ですが、正式開園に先立ち平成29年は3月25日(土)と26日(日)にプレオープンします。

まだ雪が残る園内にはマルバマンサクやザゼンソウが咲き始めます。

期間中はガイドウォーキング(無料の園内案内)を10時、11時、13時、14時から約1時間、4回行います。一足早い春を感じに、ぜひお越しください。



マルバマンサク (マンサク科)



ザゼンソウ (サトイモ科)

『里山 虹と森のカフェ』 を営業します。

平成28年度より、園内の自然学習センターにてカフェを営業しています。平成29年度は4月から10月の期間、11時から14時まで、ざるそばやソフトクリームなどの軽食を販売します。カフェで休憩をしながら、ごゆっくり散策をお楽しみください。

※都合により営業日・営業時間が変更になる場合があります。
事前にお電話でご確認ください。(電話：023-634-4120 内線6)



サイト内検索が 可能になりました。

野草園のホームページ (<http://www.yasouen.jp>) で、サイト内検索ができるようになりました。トップページ右上にある検索ボックスにキーワードを入力すると、過去に同じ言葉を掲載したブログの候補が表示されます。

お目当ての植物を探してみたいでしょうか。



第23回

写真コンテスト 入賞作品

一般の部



最優秀

「訪問者」
小関康弘 さん



優秀

「ピンクの館」
栗野康夫 さん



優秀

「秋の風鈴」
井上勘一 さん

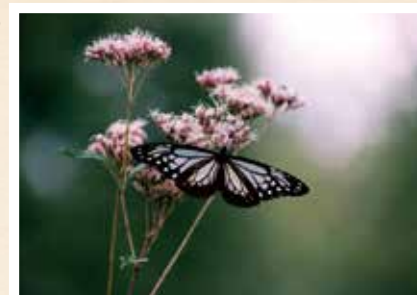


小中学生
の部



最優秀

「憩いの場」
長岡美里 さん



優秀

「お花のお布団」
谷口貴栄 さん



審査を終えて

第23回野草園の魅力を探る写真コンテストに一般の部へ208点(60人)、小中学生の部に12点(4人)の応募がありました。今年の秋は例年の倍程のアサギマダラが見られたそうです。このアサギマダラを中心に、四季を通して咲く可憐な花たちや蜜に群がる昆虫をモチーフにした多彩な力作がそろいました。

一般の部で最優秀となった小関康弘さんの「訪問者」は、全体の応募作品の中で一番モチーフとして多かったアサギマダラを主役にして作り上げた作品です。爽やかな秋の日に一頭がフジバカマの蜜を堪能し、一息ついている静けさが伝わってきます。蝶と花の構図も完璧であり、またプリントも丁寧で一幅の日本画のような味わいが感じられる優れた作品です。

優秀賞の栗野康夫さんの「ピンクの館」は、マクロレンズを巧みに使われて小さな世界を美しく表現されています。アリの進行方向に雄蕊をアウトフォーカスに大きく配した構成はアリにとっての快適な居場所を表現しています。

また、同じく優秀賞の井上勘一さんの「秋の風鈴」は、紅葉したアブラツツジとその実をリズムカルにとらえた作品です。何気ない繊細な美しさの表現は特に難しいもので

す。この作品は左上の角に向かう葉先を配置して強さを出しています。いわゆるコーナーパワーを使っており、秋の成熟に向かう植物の生命力が感じられます。プリントの紅葉の色調も見事で最後まで手を抜かない姿勢は素晴らしいと思います。

小中学生の部の最優秀となった長岡美里さんの「憩いの場」は、一般の部の最優秀の小関さんと同じアサギマダラを被写体にした作品です。背景とともに脇役であるフジバカマの茎の形もすっきりしており、主役であるアサギマダラを引き立てています。右上にあるほけ(花でしょうか)も画面構成に効果的にアクセントを与えています。フィルムカメラで撮影されていますが、レンズ、絞りの選定も的確でピントもしっかりしており、一般の部に出品してもおかしくないくらい優れた作品です。

優秀賞の谷口貴栄さんの「お花のお布団」は、作者の楽しい気持ちが素直に表現されています。昆虫が気持ち良さそうにとまっているハイキーな花の色調も透明感があり魅力的です。感動をストレートに表現している素敵なタイトルも含めて作者の写真の基礎がしっかりしていることが感じられる作品です。

平成28年10月8日
審査員代表 軽部 治悠紀